

平成17事業年度

決算報告書

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

国立大学法人東京医科歯科大学

平成17事業年度 決算報告書
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

国立大学法人東京医科歯科大学

(単位:千円)

区 分	予 算 金 額	決 算 金 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	17,914,908	18,049,179	134,271	(注1)
施設整備費補助金	5,193,975	5,263,825	69,850	(注2)
施設整備資金貸付金償還時補助金	522,723	1,568,167	1,045,444	(注3)
補助金等収入	-	196,847	196,847	(注4)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	33,000	33,000	-	
自己収入	21,523,985	22,528,343	1,004,358	
授業料及入学金検定料収入	1,747,392	1,664,623	△ 82,768	(注5)
附属病院収入	19,680,849	20,712,152	1,031,303	(注6)
雑収入	95,744	151,567	55,823	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,578,156	2,500,375	922,219	(注8)
承継剰余金	30,000	45,573	15,573	(注9)
計	46,796,747	50,185,312	3,388,565	
支 出				
業務費	32,659,198	31,818,719	△ 840,478	(注10)
教育研究経費	10,699,284	9,765,362	△ 933,921	
診療経費	21,959,914	22,053,356	93,442	
一般管理費	1,537,698	1,673,046	135,348	(注11)
施設整備費	5,226,975	5,241,501	14,526	(注12)
補助金等	-	196,847	196,847	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,520,529	2,184,990	664,461	(注14)
長期借入金償還金	6,326,359	7,371,803	1,045,444	(注15)
計	47,270,759	48,486,908	1,216,149	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では未承認であった繰越運営費交付金が文部科学大臣より承認を受け計上したため、予算金額に比して決算金額が134,271千円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、平成17年度補正予算によりアスベスト対策事業費が措置されたため、予算額に比して決算額が69,850千円多額となっております。
- (注3) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上げ償還を行ったため、予算金額に比して決算金額が1,045,444千円多額となっております。
- (注4) 補助金等収入については、予算段階では計上しなかったため、予算金額に比して決算金額が196,847千円多額となっております。
- (注5) 授業料、入学金及び検定料収入については、授業料の積算員数及び検定料の志願者数に差異が生じたため、予算額に比して決算金額が82,768千円少額となっております。
- (注6) 附属病院収入については、病床稼働率の向上、手術件数の増に努めたこと等により予算金額に比して決算金額が1,031,303千円多額となっております。
- (注7) 雑収入については、学校財産貸付料の貸付範囲が増加したため予算額に比して決算額が31,838千円多額となっております。その他予算段階では予定していなかった雑入があったため、予算金額に比して23,984千円決算金額が多額となっております。
- (注8) 予算段階では予定していなかった国（の各組織、特殊法人及び民間）からの競争的資金の獲得に努めたため、予算金額に比して922,219千円決算金額が多額となっております。
- (注9) 承継剰余金については、次年度以降に支払い予定であった訴訟の示談が成立したため、予算金額に比して決算金額が15,573千円多額となっております。
- (注10) 業務費については、教育研究経費において、競争的資金の獲得による間接経費の増額及び経費の節減に努めたため、診療経費においても増収に伴う経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が840,478千円少額となっております。
- (注11) 一般管理費については、経費の節減に努める反面、承継剰余金や消費税の増額が発生したため、予算金額に比して決算金額が135,348千円多額となっております。
- (注12) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が14,526千円多額となっております。なお、55,324千円については次年度に繰り越しております。
- (注13) (注4)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が196,847千円多額となっております。
- (注14) (注8)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が664,461千円多額となっております。
- (注15) (注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が1,045,444千円多額となっております。
- (注16) 平成17年度計画の予算において、特許権及び著作権に係る収入を「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」に、また経費については「産学連携等研究経費及び寄附金事業費等」に同額を計上しております。計上額は、予算額12,000千円、決算額14,088千円、差額2,088千円であります。